

雌阿寒岳

1 概況

雌阿寒岳で5月9日16時43分に規模の小さい火山性微動が発生した後、18時頃から振幅の小さな火山性地震が増加しています。地震は9日21時台をピークに徐々に減少していますが、依然やや多い状態が続いています。赤沼火口及び山頂北西側噴気孔群の噴煙活動は依然活発な状態が続いており、微動の発生および地震増加にともない噴煙等の表面現象には特段の変化はありませんでした。このように、雌阿寒岳の火山活動は活発な状況となつていきますので、山頂火口近傍および北西側斜面では注意が必要です。

2 地震・微動活動の状況

5月9日18時ころから振幅の小さな火山性地震が増加しています。地震の規模はいずれも小さく身体に感じる地震は発生していません。地震の日回数は、9日453回、10日午前10時まで237回で、9日21時台をピークに徐々に減少していますが、依然やや多い状態が続いています(図1)。1日当たりの回数としては、前回の地震増加時(本年3月11~12日)と同規模となっています。地震の震源はポンマチネシリ火口直下の海面付近と推定されます。

火山性微動は地震増加前の9日16時43分に継続時間約1分の振幅の小さな火山性微動が観測されました。微動発生時の噴煙の状況に変化はありませんでした。雌阿寒岳で火山性微動が観測されたのは3月23日以来のことです。

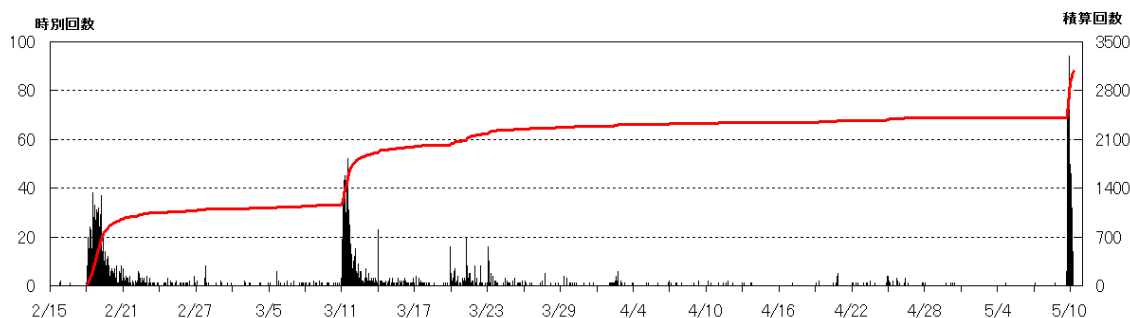


図1 時間別地震回数(2006年2月15日~5月10日)

地震・微動の月回数(B点)

2005~2006年	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
地震回数	40	14	16	18	22	20	44	22	1129	1183	128	693
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	1

※5月の地震回数は10日10時まで

火山性微動の発生状況(2006年2月以降、B点での観測結果)

発生年月日		最大振幅(μm)	継続時間
2006年 2月	18日09時09分	約0.2	約1分
	18日09時27分	約0.4	約1分
	19日01時03分	約0.1	約1分
	19日06時50分	約0.1	約1分
	20日05時49分	約0.1	約17分
2006年 3月	19日21時58分	約0.2	約1分
	21日06時28分	約4.3	約240分
	23日07時19分	約0.4	約4分
	23日16時54分	約0.1	約3分
2006年5月	9日16時43分	約0.2	約1分

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用したものである。(承認番号 平17総使、第503号)

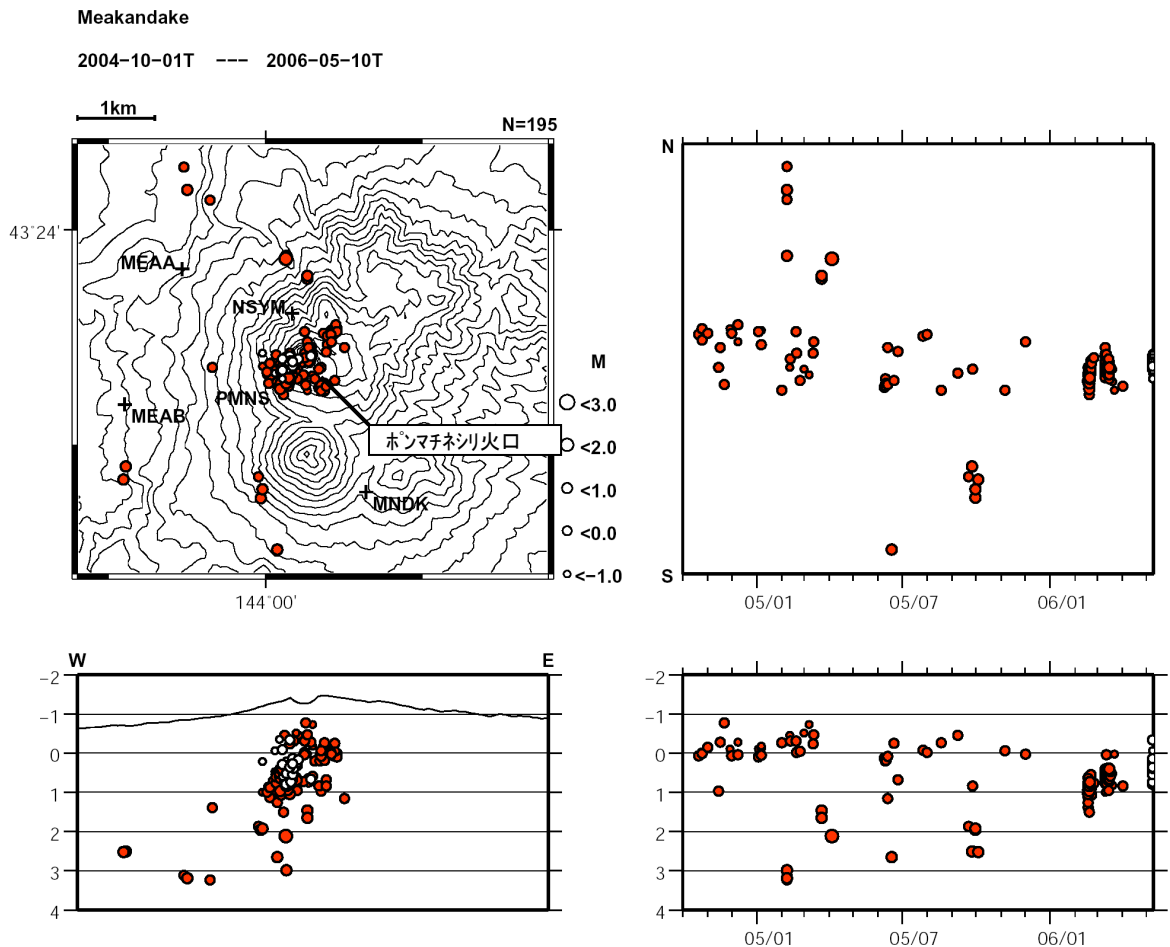


図2 雌阿寒岳の震源分布図 (2004年10月7日~2006年5月10日)
(丸印: 震源、+印: 地震観測点)

※2005年12月11日以降、南岳観測点障害のため震源決定能力が低下しています。このため、図には精度の悪いものも含めて表示しており、今後変更される場合があります。

○印は5月9日以降の震源を示しています。この期間発生した地震の多くはポンマチネシリ火口直下の海面付近に集中しています。

●印はそれ以前 (2004年10月7日~2006年5月8日) の震源を示しています。震源はポンマチネシリ火口直下の海面付近と北西および南西山麓のやや深いところ (海面下約3km) に分布しています。

震源分布図の説明

- ・東西断面: 震央分布で表示された範囲を東西面に投影して、地震の垂直分布を示した図です。
- ・時空間分布: 震央分布で表示された範囲を時間経過とともに南北面に投影することで、震央の位置がどのように推移しているかを示した図です。
- ・深さの時系列: 時間経過とともに震源の深さがどのように推移しているかを示した図です。

3 噴煙活動の状況

山頂赤沼火口からの噴煙の状況は、本日10時30分の観測では、白色の噴煙が火口縁上100mで噴煙活動は依然活発な状態が続いています。昨日微動が発生し地震が増加して以降、特に噴煙の状況に変化は見られていません。

4 地殻変動の状況

気象庁のGPSによる連続観測では、地殻変動に特段の変化は認められません。

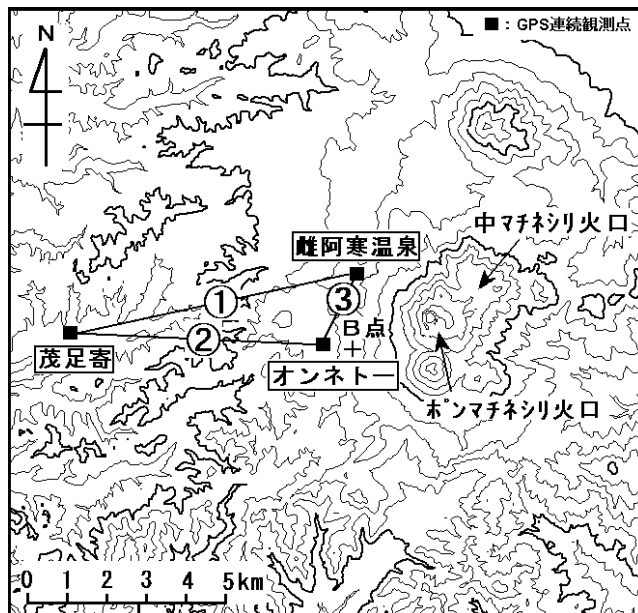
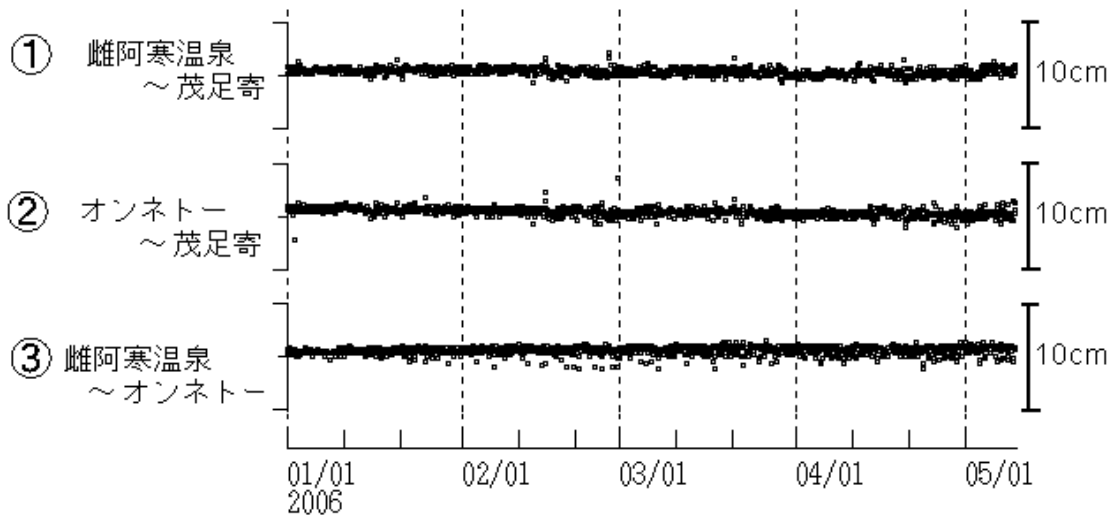


図3 GPS観測結果

※上段の基線長変化の番号は、下段観測点配置図の基線番号に対応しています。

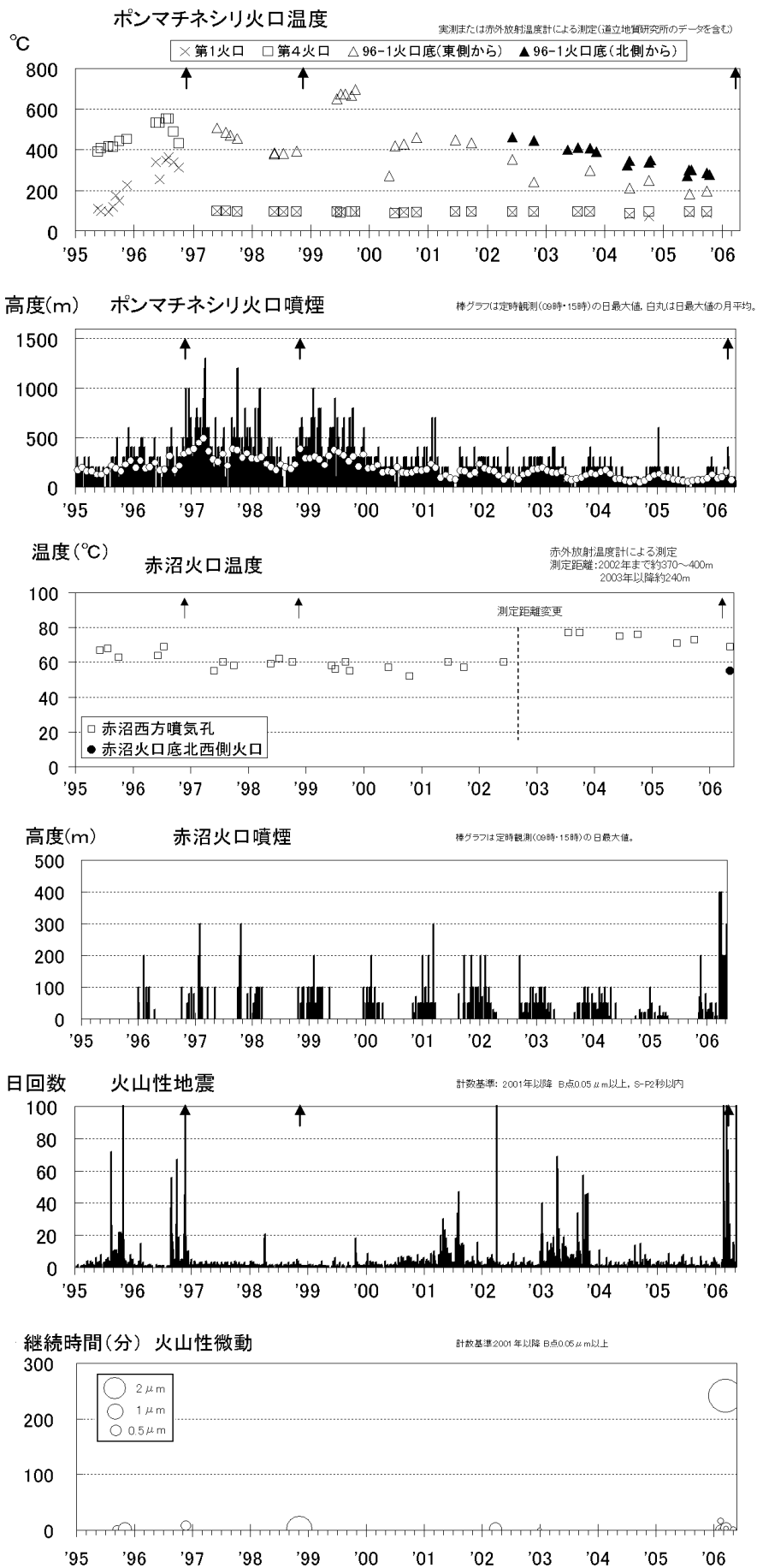
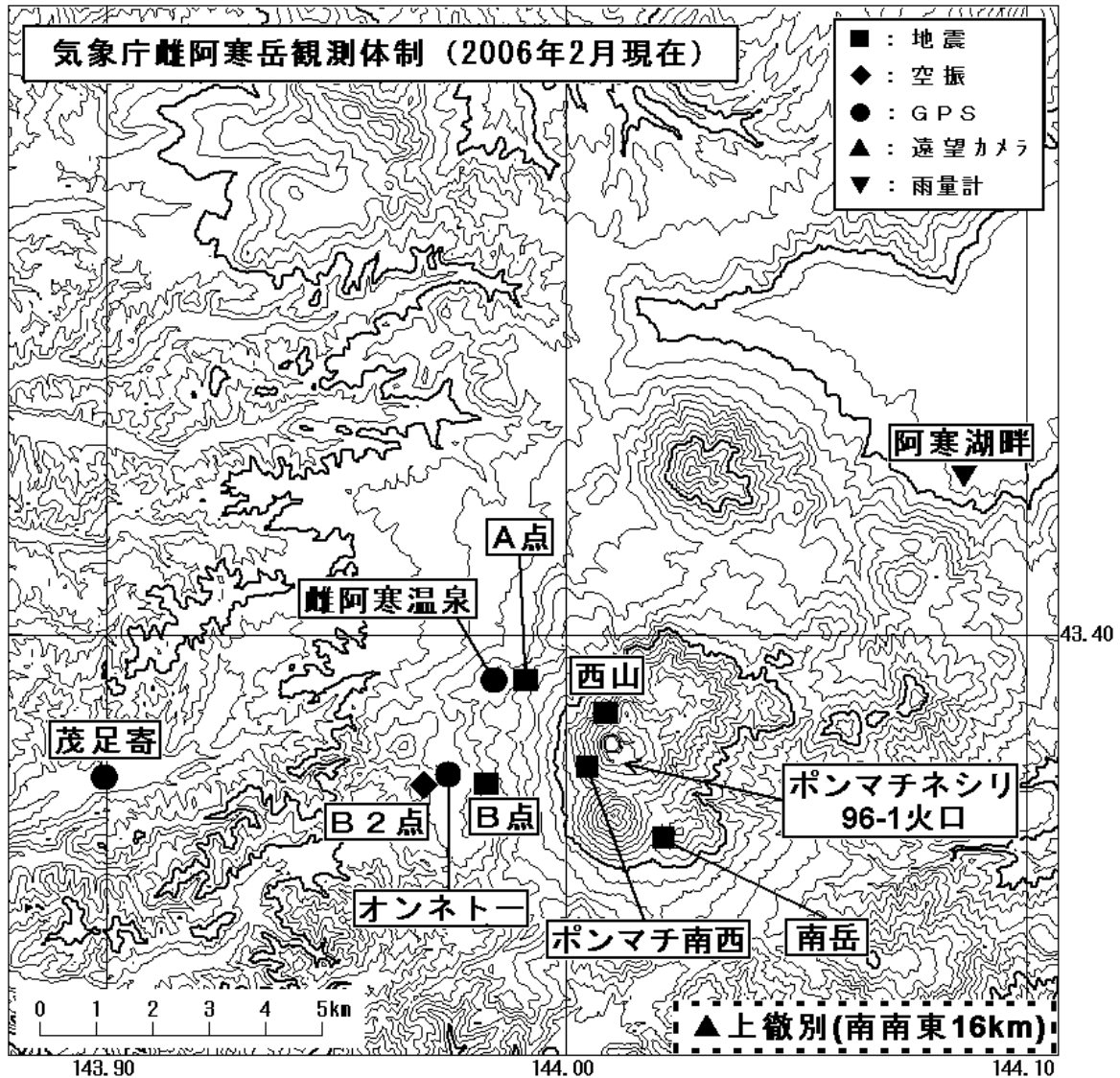


図4 雌阿寒岳の火山活動経過図 (1995年1月1日~2006年5月9日)

○観測点情報



観測点一覧表 雌阿寒岳

(位置は世界測地系)

記号	観測機器	地点名	位置			設置高(m)	観測開始年月
			緯度(度分)	経度(度分)	標高(m)		
■	地震計	A点	43 23.7	143 59.2	740	0	1981年1月
		B点	43 22.8	143 58.7	680	-1	2000年11月
		西山	43 23.4	144 00.3	1275	0	2001年11月
		ポンマチ南西	43 22.9	144 00.1	1265	0	2003年6月
		南岳	43 22.2	144 01.0	1096	0	2004年10月
◆	空振計	B 2点	43 22.8	143 58.4	636	2	2000年11月
▲	遠望カメラ	上徹別	43 15.7	144 06.7	145	4	1996年4月
●	GPS	オンネトー	43 22.9	143 58.4	636	8	2001年9月
		茂足寄	43 22.9	143 53.7	354	3	2001年9月
		雌阿寒温泉	43 23.7	143 59.0	719	4	2001年9月